2023年度プログラム実施予定表　旅客乗務員用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各月の教育テーマ	①	正確な日常点検でリスクを最小にしましょう	事業用自動車の大きさについて理解する	ヒヤリハット体験の活用事例	事業用自動車の公共性と安全運行の心構え他	急ブレーキをかけない運転のために	死角とスピードの危険	関係法令の遵守	点呼を受けることの意味	危険予測のケーススタディ	事故の特徴と社会的影響	高齢者・障がい者の安全確保	
	②	危険の予測とは何をすること？	経路調査のポイント	生活道路でのシミュレーション	診断結果に基づく助言と指導	ゲリラ豪雨への対応	生活習慣の改善	働き方改革を理解する	乗降時の旅客の安全確保	ストレスに対する対処	事故がおこった場合の対応方法（旅客編）	錯覚・思い込み・急ぎの危険性	
（法）法令で定められた教育 （セ）セーフティで求められる教育	③	改善基準告示の学習	今年こそ肥満・メタボリックを解消しましょう	過労になると運転にどんな影響があるのか	高齢者の骨折への対応	映像を利用した教育①	睡眠の質を高める	アルコールと薬物の影響	安全装置の知識と使用上の注意点	異常気象時の対処	メンタル面の健康	映像を利用した教育②	
事業用自動車を運転する場合の心構え（法）	旅客乗務員教育				公共性と社会的使命			関係法令の遵守			事故の特徴と社会的影響		3月は予備月として、不足分を補うようにします
事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項（法）		日常点検の重要性							点呼の重要性と乗務記録の作成				
事業用自動車の構造上の特性（法）			事業用自動車の構造上の特性				事業用自動車の性能特徴を理解する						
乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項（法）						乗車中の乗客の安全確保						高齢者・障がい者の安全確保	
旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項（法）									乗降時の旅客の安全確保				
主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況（法）			経路調査の重要性	ヒヤリハット体験の活用									
危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法（法）		危険予測の方法		シミュレーショントレーニング						危険予測のケーススタディ	事故がおこった場合の対応方法（旅客編）		
運転者の運転適性に応じた安全運転（法）					適性検査の受診と結果の活用					ストレスに対する対処			
交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法（法）				過労運転の危険性C				アルコールと薬物の影響				錯覚・思い込み・急ぎの危険性	
健康管理の重要性（法）			肥満・メタボリック症候群の改善				生活習慣の改善による病気の予防				メンタル面の健康を保つ		
安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法（法）									事業用自動車の安全装置最前線2023				
非常用信号用具・非常口・消火器の取り扱い（法）		自社で実施してください。											
ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転（法）													
ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等を自社内で共有（法）													
映像を利用した教育						映像を利用した教育①						映像を利用した教育②	
異常気象時における対処方法（セ）						ゲリラ豪雨への対応				異常気象時の対処			
労働法の学習（セ）		改善基準告示						労働法					
救命救急の知識					救命救急措置								
運行管理者（補助者）用教育			運輸安全マネジメントの活用方法										

この教育プログラムは予定です。 法改正があった場合、国土交通省、その他省庁より重大な告示や通達などがあった場合、重大な事故があった場合など、教育内容を変更するべきと判断したときは、予告なくカリキュラムを変更することがあります。予めご了承ください。